



福岡ビジネス協議会
FBK
月刊福岡ビジネス協議会
発刊日:平成21年3月17日
この内容は下記のFBK WEBサイトで
ご覧いただけます。
<http://www.fbknnet.com>



第67回 09年3月度月例会 (ゲスト同伴大会)

開催日時:2009年3月12日(木)

担当:WEB委員会 開催会場:福岡サンパレス

不況の中ほとんどの会員企業の皆様は3月が年度末を迎えられると思いますが、あと半月最後の追い込みには是非FBK会員との交流を活発にし、有効活用をしてください。



世話人代表挨拶の石川さん



福岡サンパレスご挨拶

入会後3ヶ月間若葉マークをつけて
います。ご指導よろしくお願いたしま



分散会



テーブルごとに自社PR



総合司会の大塚さん



ゲスト新会員の紹介



ゲストの九重町「やまなみ牧場」より美味しいお知らせ



今月は3社のPRを
していただきました。



(株)日比谷花壇 藤本さん

フレームアートに
ついて。フラワー
アレンジ体験レッ
スンの紹介

デジタルマーケティ
ングサービス、ビジ
ネスプロセスアウト
ソーシング サービス
等について



(株)トランスコスモス 仲さん

トランシーバ体
験について



(株)ジャパンエニックス 三好さん

緊急提案



日野出(株) 平原さん

事務費削減に、廉価な
カラー封筒印刷の紹介



当番のWEB委員会の皆さん



(株)メディアボックス 藤久保さん

携帯販促シス
テム(得モバ)の紹
介

FBKメルマガ配信スタート

FBKの活動をより身近にさせていただく為
メルマガを3月より配信いたします。当面は月1
回の予定ですが、順調に行けば数回の配信
も可能かと思えます。内容はほとんどWEB
掲載内容になると思いますが、新商品や分
科会活動のきめ細かなお知らせと活動内容
報告等も配信いたします。WEBへの投稿よ
ろしくお願いたします。

WEB委員会
インターネット分



(株)パナ福岡 相山さん

東京進出時の営業
代行の紹介

新会員企業PR



- ◎裁判員制度とは
- ・裁判員選任手続の概要
 - ・裁判員の対象者
 - ・裁判員になれない者
 - ・裁判員を辞退できる場合
 - ・選任手続の流れ
- ◎従業員が裁判員に選任されたら
- ・どの程度の負担がかかるのか
 - ・裁判員に選ばれたことを上司に報告すべきか
 - ・裁判員のための休暇は有給とすべきか
 - ・時季変更権の行使、不利益取扱
 - ・裁判所の行き帰りで事故に遭ったら？

裁判員制度とは

- ◎意義
- ・刑事裁判に国民から選ばれた裁判員が参加する制度
 - ・裁判官と一緒に、被告人が有罪か無罪か、有罪の場合にはどの程度の刑にするかを定める
- ◎目的
- ・司法に対する国民の理解の増進と信頼の向上に資すること
- ◎対象事件
- ・要するに重大事件(死刑・無期懲役・無期禁固にあたる罪など)
- ◎実施時期
- 平成21年5月21日以降に起訴された事件から適用開始
実際に始まるのは7月ごろではないか

どの程度の時間が掛かるのか

- ◎手続・公判にかかる時間
- 選任手続・公判期日は午前10時ころ～午後5時
- ◎法廷で裁判が行われる時間
- 裁判所に拘束されるのは1日5～6時間程度
(打ち合わせや昼食を含む)
- ◎日当→「報酬」ではなく「損失補償」
- 候補者:8000円以内 裁判員:1万円以内
- ◎交通費
- 支給される
- ◎裁判所と自宅との行き帰りや、裁判所での職務中に事故に遭った場合 国家公務員災害補償法の適用がある

裁判員に選ばれたことを上司に報告すべきか

- ◎公民権の行使としてであれ、年休の取得であれ、裁判員のために休暇を取ることに会社へ届出をすべき
- ・公民権行使の場合には裁判員のためであることを当然届け出ることになる
 - ・年休を取得する場合には、取得目的を必ずしも告げる必要はないが、会社から取得目的を聞いていけないわけではない。
 - ・裁判員のための年休取得の場合、時季変更権の行使に制限があると解されるので、従業員としても告げた方がよい。
 - ◎会社としても、従業員に対して報告義務を課した方がよい

裁判員のための休暇は有給とすべきか

- ◎公民権行使の場合と年休取得の場合とで違う
- 公民権行使の場合→無給でも良い
 - 年休取得の場合→当然有給となる
 - 公民権行使によるべきか年休取得によるべきかを会社が強制することはできない
- ◎有給の場合の裁判所からの日当との調整
- 裁判所からの日当は「損失補償」→「二重取り」にはならない
日当分を休暇手当から差し引いて良いか→必ずしも違法ではないが、扱いは就業規則や賃金規定等に規定しておくべき

上司への報告と守秘義務との関係

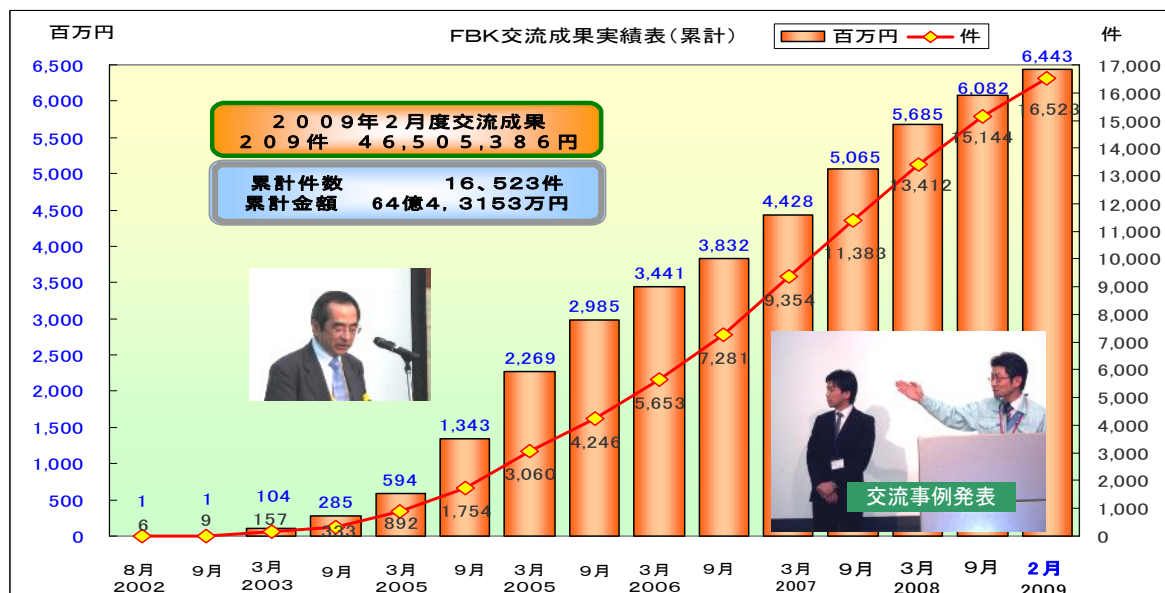
- ◎守秘義務の内容
- ・評議の秘密
 - どのような過程を経て結論に達したか
 - 裁判員や裁判官がどのような意見を述べたか
 - 評決の際の多数決の数
 - ・裁判員としての職務を行うに際して知った秘密
 - 被害者など事件関係者のプライバシー・裁判員の名前など
 - ・公開法廷で得られる情報は守秘義務の範囲外
- ◎公民権行使や年休の請求には、何月何日の何時から何時まで裁判員としての職務を行う、という届出で足りるので、守秘義務違反には当たらない

時季変更権の行使・不利益

- ◎時刻変更・時季変更権
- 公民権行使の場合
- 時刻変更は事実上不可能
- 年休取得の場合
- 時季変更権の行使はできないと解される
- ◎不利益取扱は許されるか
- 裁判員法100条
- 解雇・降職降格・昇給停止・懲戒処分は禁止される給与のカットは必ずしも禁止されない
- 賞与・精進手当・昇給の際の不利益取扱
- 裁判員としての職務遂行を抑制するような形態の場合は無効とされる可能性が高い

3月月例会で交流成果事例発表をしていただきました

2月度実績:46,505千円(209件)日数が少なかった分かなり低調な実績に終わりました。3月はほとんどの会員企業は決算期を向かえます。まずは行動あるのみ頑張りましょう。月例会では交流事例の発表を行っていただきました。ダイワス(森重さん)のエアコンクリーニングの施工を福岡電装(太田さん)の社内機器へ行って、衛生面でも大幅な改善ができたことの報告をいただきました。



[illegible]